

不戦の日! 8.15 北海道集会

『明文改憲構想を読み解く— 優先4項目プラスのゆくえ』

【開催にあたって】

安倍首相のブレンであるシンクタンクの「日本政策研究センター」は、①自衛隊の存在を憲法に明記する、②巨大災害等の緊急時に政府が迅速かつ効果的に救助・支援活動ができるようにする「緊急時のルール」を憲法に追加する、③「家族保護条項」を明記するという3つの憲法「改正」を提案しています。これは、安倍首相がめざす「憲法9条への自衛隊の明文化」「緊急時に首相に権限を集中させる緊急事態条項の創設」「家族を統制する憲法24条の改悪」などの憲法「改正」と重なります。

こうした9条をはじめとする憲法「改正」の動向について学習を深め、改めて「不戦の誓い」を決意する場とします。

※注 自衛隊の根拠規定・緊急事態条項・衆院の合区解消・教育の無償化が優先4項目

8月15日(火)

時間 18時開演 (開場 17時30分)

場所 北海道自治労会館 4階ホール

(札幌市北区北6西7)

入場無料 事前申込不要



きよすえ あいさ 専門は、家族法、憲法学。主な著作に、『女性間の分断を乗り越えるために—女性の活躍推進政策と改憲による家族主義がもたらすもの』(平和研究45〔2015年〕)、『これでいいのか!日本の民主主義—失言・名言から読み解く憲法』(編著、現代人文社、2016年)などがある。「戦争をさせない北海道委員会」呼びかけ人、北海道平和運動フォーラム代表も務める

講演 **清末 愛砂さん**
室蘭工業大学大学院 准教授

いいじま しげあき 専門は、憲法学、平和学、医事法。主な著書に、「憲法から考える実名犯罪報道」(現代人文社)、Q&Aで読む日本軍事入門(共著・吉川弘文館)など。週刊女性に憲法コラムを連載するなど、多方面で活躍中。「戦争をさせない北海道委員会」呼びかけ人。

対談 **飯島 滋明さん**
名古屋学院大学 教授



主催 8.15 北海道集会実行委員会 北海道平和運動フォーラム ☎231-4157